



医療法人 南労会

紀和病院



発行者: 紀和病院 看護部教育委員会

発行日: 平成27年8月発行

第29号

8月5日・28日(金) 看護助手研修:「医療機器の洗浄」について研修終了しました

感染予防に引き続き学研ナーシングサポートで一般的な内容を学習したあと、救外・手術室主任の崎山看護師から当院での注意点やお願いしたいことについて説明していただきました。

普段の業務の中で何気なく行っている医療機器の運搬ですが、その中でも機器を傷めないようにするための注意点があるなど、興味をもって聞くことが出来ました。



8月27日(木): 新人研修

学研ナーシングサポートを視聴したあとに、事例をもとに急変時の対応について挿管介助までの流れをロールプレイで学習しました。



7月31日(金): トピックス

実際に部署で急変が起こったときの対応について、グループにわかれ、ディスカッションを行いました。



急変時の対応・BLSについて研修を行いました!

いざというときに備え、日頃からの訓練が大切です。



8月25日(火): トピックス

橋本消防救急隊のかたに来ていただき、救急蘇生法(BLS)について教えていただきました。看護部だけでなく、事務職やリハビリスタッフなど多くのかたに参加していただきました。

9月の教育研修

25日(金)

サポーター会議

28日(月)

5~10年目: リーダーシップ

30日(水)

新人: ナーシングサポート研修

[祝日のため、第5週目に実施]

●その他、トピックスの研修を予定!!

<編集後記>

奈良で開かれた「看護教育学術集会」に参加してきました。たくさんの発表がありましたが、共通していることは入職する看護師の背景が多様化しているため、教育体制の構築に創意工夫をしていることです。ただ、いつも変わらないこともあると教えられました。それは、看護の質向上のためには「実践能力」と「看護が好き」と感じる経験であるということでした。つい業務に流されがちですが、すこし立ち止まって同僚と看護について語りあい、振り返る時間を持って欲しいなと感じました。

* 詳細は事前に配布されるポスターをご覧ください

教育担当 辻本

